

# 輝け、北馬城まちづくり

第64号  
発行：北馬城地区  
まちづくり協議会  
広報部  
連絡 37-2988 矢口

## 新会長に近藤一誠氏

### まちづくり協議会総会 本年も書面評決

令和3年度北馬城まちづくり協議会総会は5月9日の予定でしたが、コロナ禍激化で中止となり、書面評決となりました。

その結果、令和2年度事業報告・令和3年度事業計画(案)役員改正(案)が承認されました。

- 【会長】近藤一誠(新)
- 【副会長】奥野卓二
- 【副会長】久保繁樹
- 【副会長】松本美和子(新)
- 【事務局長】成貞一廣(新)
- 【事務局次長】矢口孝芳(新)
- 【地域振興部会長】高月久富(新)
- 【交流部会長】久保繁樹
- 【高齢者福祉部会長】江熊一之
- 【Eの兼広報部会長】矢口孝芳
- ※Eの部とはハッピーアイデアチャレンジ部



まちづくりは「助け合い」  
皆さま、ありがとうございます。

# 感謝

まちづくりに大きな貢献



北馬城まちづくり協議会が発足して5年が経ちました。全くのゼロからの出発でした。後藤文利氏の強いリーダーシップのもとに、宇佐市で「最も活発なまちづくり」の定評を得ました。

軽トラ市や北馬城の晩秋を楽しむ集い、地区スポーツ大会。映写会やクロダマル物語にもたくさんの方が集まりました。子供たちの教育支援や地区の歴史を学ぶ会、鳥居の研究と、スポーツに文化に教育に大いに貢献されました。

また高齢者福祉部会・ハッピーアイデアチャレンジ部の新たな創設等発想の若さを示されました。サンキューロードの整備にも尽力されました。

「北馬城まちづくり」の礎を築かれましたことに深く感謝申し上げます。

## 会長就任のご挨拶 近藤一誠

『一緒に目指しましょう』  
「住んでみたい町づくり」

この度、北馬城地区まちづくり協議会発足以来、5年間会長を勤めてこられた後藤会長のご退任を受け、後を引き継ぐことになりました金丸の近藤でございます。

今コロナウイルスの感染が拡大する中で、今年度の北馬城地区まちづくり協議会の総会でご承認いただいた事業計画や予算の執行につきまして、皆様方のご協力、ご支援をいただきながら丁寧に取り組んでまいりたいと思っております。

「まちづくりは」地域の皆様方の出合いの場を設定し、そこで交流を図ることや皆様の生活している地域にもう一度目をやり、これまで何となく見過ごしてきた地域の良さ、地域の素晴らしさを見つけ出し、そのことを多くの人々と共有することにあるのだからと考えております。

そういう意味では「まちづくり」は正に「人の和づくり」だと思います。改めて、皆さま方のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

### 雑談室

先日、数人の同級生の集まりがあり、○君曰く。みんな年取ったけど、「さらに人生を楽しく生きるためのカキケコ」知っちゃう？。

彼曰く、カ(感動をすること)キ(興味を持つこと)ク(工夫すること)ケ(健康に気をつけること)最後のコ(?)。皆さん何だと思えます。

裏面に

